

特集

＜ハイテク推進セミナー＞



閉会あいさつ

＜事業企画委員 宮本裕司＞

本日のテーマは環境とエネルギー、安心・安全ということで、これらは昨年の東日本大震災以降、日本においてとくに大きな問題になっています。6名の講演者の方々に講演していただき、広い地域性、とくに人・ビル・住宅・地域・グローバルという空間的な広がり、現在から将来に向けての時間的な繋がりの中で多くの切り口で提案され、我々にとって非常にためになる内容でした。明日からの個人の生活面での取り組みや、また企業戦略として、本日の内容を活かしていきたいものです。環境とエネルギー問題は、日本の技術を最も発揮できる分野であり、その技術をさらに発展させることで今の日本を元気にすることが我々の責務でもあります。また、スマートという言葉がよく使われますが、スマートとは人間にも共通するように思います。人間にはブレンがあり、からだ中の神経を通じてそれぞれの組織に指令が伝達されて動くわけです。それと同じでITというコンピューター技術、ネットワーク、センサシステムをいかに快適な制御によって、スマートで住みよい、高品質な社会を築いていくかがスマートだと思います。また、昨年の東日本大震災を契機に、想定外という言葉も我々に与えられた大きな問題です。サステナブルというか、いかに韌性のある粘り強いまちづくりをしていくかが今後の大きな課題だと思います。本日いろいろな講演を聞いて、私はそのように感じました。参加していただいた方々も様々な思いで聞かれたと思いますが、ぜひ明日からいろいろな分野で役立てていただければ、ありがたいと思います。本日は、本当にありがとうございました。